

令和3年度
未成年者の喫煙・飲酒状況等
調査結果報告書

長野県健康福祉部

はじめに

長野県では、平成 30 年度に「第 2 期信州保健医療総合計画」を策定し、健康長寿の延伸に向けた総合的な取組を推進しています。また、平成 26 年度からは、健康長寿世界一を目指し、生活習慣病予防に取り組む、健康づくり県民運動「信州 ACE（エース）プロジェクト」を併せて推進しています。

「第 2 期信州保健医療総合計画」の「たばこ」、「アルコール」分野では、「未成年者の喫煙をなくす」、「未成年者の飲酒をなくす」ことなどを目標に掲げ、喫煙・飲酒防止教育の充実や社会環境の整備などの取組を推進することとしています。

未成年者の喫煙は、健康への影響が非常に大きく、急性疾患はもとより肺がんをはじめとする各種のがん、身体発育への影響、循環器・呼吸器疾患、歯周病などの危険因子であり、喫煙開始年齢が低いほどそのリスクが高く、またニコチン依存になりやすいと言われています。

また、未成年者の飲酒も未成年者に与える影響が非常に大きく、急性アルコール中毒や脳の神経細胞への影響、アルコール依存症になりやすい等の健康障害だけでなく、飲酒運転などの社会的な問題にもつながってしまいます。

こうしたことから、長野県では、県教育委員会や学校関係者と連携して未成年者の喫煙・飲酒防止対策に取り組んでいるところであり、その一環として、平成 13 年度、平成 18 年度、平成 23 年度、平成 28 年度に「未成年者の喫煙と飲酒に関する調査」を実施しました。今回（令和 3 年度）の調査は、その後の動向を把握し、これまでの成果を検証するとともに、今後の取組を推進する上での参考資料とするため実施しました。

本調査の結果、前回の調査（平成 28 年度実施）と比較して、未成年者の喫煙経験率・現在の喫煙率・飲酒経験率・現在の飲酒率などが低下傾向にあります。しかし、「未成年者の喫煙者、飲酒者をなくす」という目標は達成できていません。

今回の調査結果を踏まえ、未成年者の喫煙・飲酒の防止に向け、「第 2 期信州保健医療総合計画」の「たばこ」、「アルコール」分野における、未成年者の喫煙率及び飲酒割合の目標 0% の達成に向け、関係機関と連携を図りながら、更に取り組むことを推進してまいります。

結びに、本調査へ回答してくださいました生徒の皆様をはじめ、調査をお願いした中学校・高等学校、さらに、県教育委員会、市町村教育委員会、県中学校校長会、県高等学校校長会、私立中学高等学校協会の皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

令和 4 年（2022 年） 3 月

長野県健康福祉部長 福田 雄一

令和3年度 未成年者の喫煙・飲酒状況等調査結果報告書

目 次

I	調査の概要	1
II	調査結果	
II—1	喫煙の状況	3
II—2	飲酒の状況	21
III	まとめ	33
IV	資料（集計結果）	37
V	調査票	59

I 調査の概要

1 調査目的

未成年者の喫煙及び飲酒状況等を把握し、未成年者の喫煙・飲酒防止に取り組む基礎資料とするため調査を行う。

2 調査時期

令和3年6月から8月

3 調査対象

長野県内（長野市保健所管内分を除く）の中学1年生及び高校1年生を対象とし、調査客体が各約5,000人以上となるように保健福祉事務所ごとに調査実施校を選定。

4 調査の内容

調査内容は、過去の調査票（平成13、18、23、28年度）をもとに、質問項目を決定した。（調査票：P59）

5 調査方法

保健福祉事務所ごとに調査する学校を抽出し協力依頼するとともに、調査対象となる生徒分の調査票及び封筒を配布。

調査は、実施校において各教室で担任教諭が調査票を配布して実施。生徒は自記式無記名の調査票を記入後、同時配布された封筒に調査票を密封後、保健福祉事務所へ提出。

なお、調査にあたっては、「調査の実施手引き」に留意して実施した。（P69）

6 調査票回収状況

[保健福祉事務所における調査]

区分	中学校（1年生）	高等学校（1年生）
調査実施校数	116校	60校
調査生徒数（回収数）	5,271人	5,231人
有効回答数（有効回答率）	5,183人（98.3%）	5,178人（99.0%）

※ 「保健福祉事務所別の管内生徒数、調査生徒数、有効回答数等は、IV資料（集計結果）の資料1・2を参照」

（参考）[長野市保健所における調査]

区分	中学校（1年生）	高等学校（1年生）
調査実施校数	6校	11校
調査生徒数（回収数）	781人	605人
有効回答数（有効回答率）	773人（99.0%）	603人（99.7%）

注）令和3年度「未成年者の喫煙・飲酒状況等調査」

(参考値)

「令和3年度長野県教育要覧」 令和3年5月1日現在の学校・生徒数

区 分	中学校 (1年生)	高等学校(全日制) (1年生)
学 校 数	196 校	95 校
生 徒 数	18,081 人	16,825 人

調査票から、性に関する回答が不明なもの、および回答内容に矛盾があるもの、例えば、ある質問で「たばこを吸ったことがない」としながら、別の質問で「毎日吸っている」と回答した場合などについては、矛盾するデータとして、解析から除外した。

なお、構成比については、小数点以下第2位を四捨五入してあるため、合計と内訳の計が一致しないことや、0.1未満の数値を0.0と表示する場合がある。

7 用語の定義

喫煙経験：今までに一回でもたばこを吸ったことがあること
(「質問2で1と回答」)

現在喫煙：現在たばこを吸っていること
(「質問5で1又は2と回答」)

未飲酒：今までに一回もお酒を飲んだことがないこと
(「質問24で2と回答」)

飲酒経験：今までに一回もお酒を飲んだことがあること
(「質問24で1と回答」)

習慣飲酒：現在月に1～2回以上お酒を飲んでいること
(「質問28で3～6と回答」)

8 集計解析

健康福祉部健康増進課で「Microsoft Excel 2016」を使用し、集計・解析を行った。

なお、性別で「その他」「答えたくない」と回答した者については、回答数が少ないため、集計を割愛している。